

【柏崎鮮魚商協同組合】

地元の素材を盛り込んだおさかな弁当のデリバリーを開始



柏崎市の鮮魚店や料理店が主な組合員である柏崎鮮魚商協同組合は手を挙げた加盟店約10店舗がつুক্তお弁当の配達をスタートさせました。

新型コロナウイルスの感染拡大で自粛ムードが広がるなか開催されなかった歓送迎会や法事での利用が激減したことから仕事を確保するために取り組みました。柏崎市役所を皮切りにお弁当を届け、市の職員は炊き込みご飯や焼き魚などが入った地元店のお弁当をおいしそうに味わいました。過去には中越沖地震の際に復旧作業員向けにお弁当の受注を大量にうけ付け当時の苦境を乗り越った経験があります。

鴨下理事長は「コロナウイルスで組合員の稼ぎ頭である宴会受注がなくなった。この状況に指をくわえているのではなく、何とか乗り切るために協力して頑張っていきたい」とのことです。

現在柏崎市内全域で一般企業、個人の方の注文も増えています。1日の注文数が100食を超える日もあり、組合員は日々忙しくしています。将来的にはこの取組を組合の魅力の一環として広め、新規組合員を増やしていきたいとのこと。

弁当の配達は柏崎市内全域に配達可能。税込み1,000円(5個以上から)
配達希望日の2日前正午まで。

お弁当の注文・問い合わせはFAX0257-35-7025

※電話の問い合わせは午前中のみ 0257-22-5987(TEL)